

ヤマハ DM2000 バージョンアップ マニュアル (USB 版)

このマニュアルでは、USB 接続した Windows コンピュータからお使いの DM2000 のシステムソフトウェアをバージョンアップする方法を説明します。Macintosh コンピュータをお使いの場合などは、ヤマハ電気音響製品サービス拠点 (DM2000 取扱説明書の巻末に記載) にお問い合わせください。

■ ご注意 (必ずお読みください)

- ・ バージョンアップ作業は、お客様ご自身の責任において行なっていただきます。
- ・ このバージョンアッププログラムを実行すると、DM2000 のユーザーメモリーが消去され、設定内容がすべて初期化されます。バージョンアップを実行する前に、大切なデータは必ずバックアップしておいてください。
- ・ バージョンアップ作業中 (データのロード中) に DM2000 の電源を切ったり、ケーブルを抜いたり、このマニュアルに記載された手順と異なった操作をしたりすると、DM2000 が故障する場合がありますのでご注意ください。
- ・ このソフトウェアは、USB 接続した Windows コンピュータから DM2000 をバージョンアップするためのプログラムです。また、ヤマハ USB-MIDI ドライバ以外のドライバでは実行できません。
- ・ バージョンアップ作業中 (データのロード中) にケーブル不良などの原因でバージョンアップに失敗した場合、DM2000 の電源を入れ直すと通常モードではなくダウンロードモードで起動します。この場合は、ケーブルを交換してもう一度バージョンアップを実行してみてください。
- ・ バージョンアップ作業に失敗し、もう一度バージョンアップ作業を実行しても DM2000 が正しく動作しない場合は、ヤマハ電気音響製品サービス拠点にお問い合わせください。
- ・ このソフトウェアおよびマニュアルの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- ・ このソフトウェアおよびマニュアルの一部、または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このマニュアルに掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合がありますので、ご了承ください。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ その他掲載されている会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

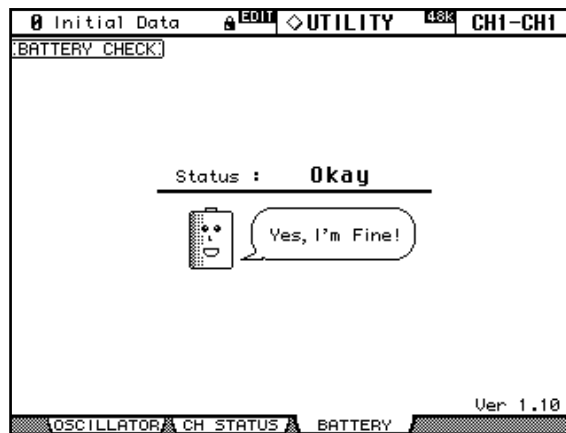
■ 動作環境

バージョンアップ作業を正しく実行するためには、以下の動作環境を満たす必要があります。

コンピュータ	166MHz 以上の Intel Pentium および Celeron ファミリーのプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
OS	Windows 98/98SE/Me/2000/XP Home Edition/XP Professional
ハードディスク	5MB 以上の空き容量
実装メモリー	32MB 以上
ディスプレイ	640 × 480 ドット、16 ビット High Color 以上
その他必要な機器	DM2000 本体、USB ケーブル

■ バージョンの確認方法

DM2000 本体の DISPLAY ACCESS [UTILITY] キーで BATTERY CHECK ページを表示すると、バージョンが確認できます。ただし、バージョン 1.0 の場合は、バージョン番号は表示されません。



■ ファイルの構成

このフォルダには以下のファイルが入っています。

- ・ Dm2kUpgradeJ.pdfこの PDF マニュアルです
- ・ Dm2kVerUp.exeバージョンアッププログラムです
- ・ dm2k.bin.....バージョンアップデータです

■ バージョンアップの方法

ノート：バージョンアッププログラムを実行する前に、必ずすべての Windows プログラムを終了しておいてください。また、バージョンアッププログラムを実行中は、別の Windows プログラムを実行したり、ウィンドウを切り替えたりしないでください。

ノート：省電力モードなどでコンピュータが待機状態になると、DM2000 へのデータ転送が止まる場合があります。待機状態に移行しないように設定しておいてください。

ノート：USB-MIDI ドライバをあらかじめインストールしておいてください。インストール方法については、DM2000 に同梱の Studio Manager 取扱説明書（またはインストールガイド）などをご参照ください。

- 1 コンピュータと DM2000 を USB ケーブルで接続します。

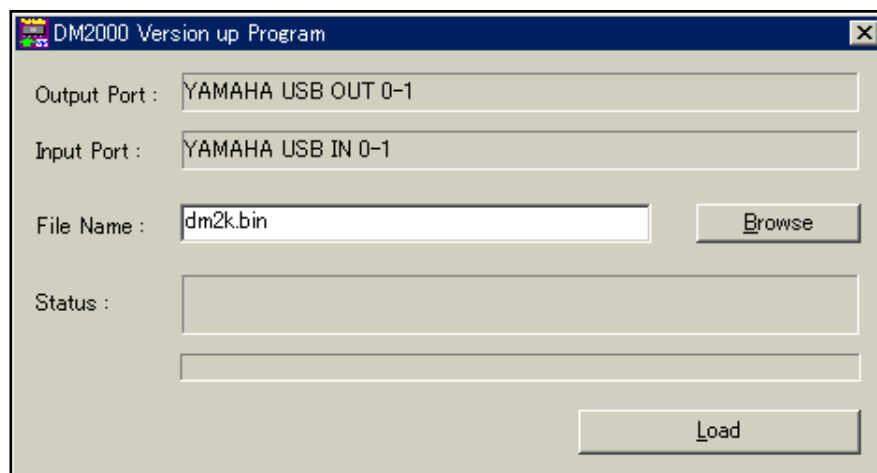
ノート：USB-MIDI ドライバのスルー設定がオフになっていることをご確認ください。（Windows の「コントロールパネル」の中の「MIDI-USB Driver」で、「Thru ON/OFF」にチェックが入っていないことを確認してください）

ノート：DM2000 以外の USB 機器（USB マウスや、USB キーボードなど）は、接続しないでください。また、DM2000 は USB ハブを経由せず、直接コンピュータの USB 端子に接続してください。

- 2 DM2000 の MACHINE CONTROL [REC] キーを押しながら、DM2000 本体の電源を入れます。このとき、ディスプレイに「FLASH UPDATE」と表示されるまで、[REC] キーを押し続けてください。
- 3 「Dm2kVerUp.exe」をダブルクリックして、プログラムを実行します。

ノート：エラーメッセージが表示される場合は、ケーブルの接続や USB-MIDI ドライバのインストールを確認して、もう一度プログラムを実行してみてください。エラーメッセージについて詳しくは、5 ページをご参照ください。

- 4 以下のように、Output Port に「YAMAHA USB OUT x-x」、Input Port に「YAMAHA USB IN x-x」が選択されていることを確認します。



- 5 [Browse] ボタンをクリックして、このフォルダ内にあるファイル「dm2k.bin」を選択します。
- 6 [Load] ボタンをクリックして、バージョンアップを開始します。

ノート：バージョンアップには 3 ～ 4 分ほどかかります。この間は、絶対に本体電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。バージョンアップ作業中に電源ケーブルが抜けるなどしてバージョンアップに失敗した場合、DM2000 本体が動作しなくなる場合もあります。もう一度バージョンアップ作業を実行しても DM2000 が動作しない場合は、ヤマハ電気音響製品サービス拠点にお問い合わせください。

- 7 「Completed.」と表示され、約5秒後にDM2000本体でプログラムが起動されればデータ送信は終了です。バージョンアッププログラムを終了してください。
- 8 SCENE MEMORY [STORE] キーを押しながら DM2000 の電源を入れ直します。初期化実行の確認メッセージが表示されたらカーソルキーで [YES] を選択し [ENTER] キーを押して DM2000 の初期化を実行してください。初期化が終了すると、通常のディスプレイ表示に戻ります。

ノート：初期化中はタッチセンスの調整を行なうので、フェーダに触らないでください。
また、初期化中に電源を切ったりしないでください。

- 9 DISPLAY ACCESS [UTILITY] ボタンで BATTERY CHECK ページを表示して、バージョンアップされていることを確認します。
以上でバージョンアップは完了です。

■ エラーメッセージについて

ノート：繰り返しバージョンアップ作業を実行してもエラーメッセージが表示される場合は、ハードウェアの修理が必要なことがあります。ヤマハ電気音響製品サービス拠点にお問い合わせください。

[DM2000 側のエラーメッセージ]

"Vendor Error"

"Check Sum Error"

"Model ID Error"

コンピュータ側のバージョンアッププログラムが正しくありません。または、コンピュータ側の別のプログラムが USB-MIDI ドライバを使用しています。

→すべての Windows プログラムを終了させ、バージョンアッププログラムを確認し、もう一度バージョンアップ作業を実行してみてください。

[コンピュータ側のエラーメッセージ]

"YAMAHA USB Driver not found!!"

起動時に USB-MIDI ドライバが見つかりませんでした。

→ USB-MIDI ドライバのインストール、ケーブルの接続、および DM2000 がダウンロードモードで起動しているかどうかを確認してみてください。

"Not enough memory! try closing some applications"

コンピュータのメモリが足りません。

→バージョンアッププログラム以外のすべての Windows プログラムを終了させて、もう一度ははじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。

"File not found!!"

バージョンアップデータファイルが見つかりません。

→データファイルを確認して、もう一度ははじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。

"File read error!!"

バージョンアップデータファイルが正常に読み込めませんでした。

→データファイルを確認して、もう一度ははじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。

"File format error!!"

バージョンアップデータファイルのフォーマットが正しくありません。

→データファイルを確認して、もう一度ははじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。

"Device open failed!!"

USB-MIDI ドライバの接続に失敗しました。

→ USB-MIDI ドライバのインストール、ケーブルの接続、DM2000 がダウンロードモードで起動しているかどうかを確認してみてください。

"Uninstall failed!!"

アンインストールに失敗しました。

→ケーブルの接続を確認して、もう一度ははじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。

"Install failed!!"

インストールに失敗しました。

→ケーブルの接続を確認して、もう一度ははじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。